

(1) ダンプファイルのデータが格納される。

(2) McKernelのシンボル情報が格納される。

Linux主導ダンプファイル  
(Linux+ McKernel のデータ)



McKernel 関連のカーネルモジュール  
(ihk-smp-x86.ko)

crashからファイル指定

modコマンドを使用しシンボル  
情報を取得

crash utility

サブコマンドとしてツール実行

eclair形式のダンプファイル  
(McKernel のデータ格納)

(4) McKernelのメモリ情報を取得する。  
eclairで利用できる形式に変換する。

プラグイン

(3) ツールが取込まれる(プラグイン)。

eclair形式ファイル取り出しツール

凡例



crashのサブコマンド



今回開発対象部